

タウントーク

あなたの街で 市長と語ろう

さまざまな市政の課題について、市民と市長が直接意見を交換する「タウントーク」。今回は、豊平区と東区で開催された内容を紹介します。

タウントークに関するお問い合わせは、区役所(32番)の総務企画課が市民の声を聞く課へ211-2042へ。

内容は、市長のホームページ www.city.sapporo.jp/city/mayor でも公開していきます。



豊平区

・実施日／11月8日(土) ・会場／月寒公民館 ・参加総数／約130人

地域の歌と踊りを後世まで残したい

西岡音頭普及会会長補佐

押木 正康さん

約30年前に西岡の住人が生んだ西岡音頭を地域に広めて、郷土愛を育てたいと考え、お祭りなどで住民を交えて踊りを披露しています。地域の誇りとして引き継いでいきたいです。



市長
から

素晴らしい活動だと思います。今後、ほかの区で同様の活動をしている人たちとも交流し、活動の輪を広げてほしいですね。そうすることが、担い手を増やし、新しい活動を生むことにつながると思います。

障がい者の交通費助成の見直しに不安

東月寒地区

平井 邦子さん

障がいのある息子が、交通費の助成を受けながら外出や通院をしています。今後、助成が見直されるそうですが、障がい者の意見や個々の事情を考慮して制度をつくってください。



市長
から

来年度から交通費助成の見直しを行う予定でしたが、延期を決定しました。当事者の声をもと聞いて制度を練り直したいと考えていますので、いろいろな場所で議論をしていただき、ご意見をお寄せください。

東 区

・実施日／11月12日(水) ・会場／東区民センター ・参加総数／約120人

高齢者でも手続きのしやすい区役所に

元町地区

武田 啓子さん

高齢の母を連れて区役所に行きましたが、多くの窓口で手続きが必要だったので、疲れ果ててしまいました。1カ所ですべての手続きが済む窓口があるといいのですが。



市長
から

毎年、業務改善を提案する場を設けており、区役所でも、次の手続きが分かるように色分けした線で窓口を結ぶなどの工夫をしています。今後も可能なものから改善し、使いやすい区役所づくりに努めます。

民意を反映したまちづくりには何が必要

札苗地区

和田 照子さん

人口が増え、情報が多くなっていく中、多様化する市民の意見を反映しながら良いまちづくりを行っていくためには、何が必要と考えていますか？



市長
から

課題や事例などの情報を分かりやすく提供することが重要だと考えています。そうした情報を提供し、議論をして意見をいただく場として、まちづくりセンターがありますので、ぜひ活用して職員とともに地域の課題を解決していきましょう。